

1 実績（令和4～7年度）

(1) 利用状況

（単位：件、人、千円）

	令和4年			令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	利用 件数	利用 人数	利用 料金	利用 件数	利用 人数	利用 料金	利用 件数	利用 人数	利用 料金	利用 件数	利用 人数	利用 料金
宿泊	169	1,549	2,947	250	2,919	5,088	602	2,485	4,463	654	2,626	4,450
休憩	5	55	30	12	171	35	18	149	41	11	75	31
研修	58	1,155	153	137	1,692	222	65	1,563	185	72	1,713	248
その他	－	－	303	－	－	532	－	－	395	－	－	460
合 計	232	2,759	3,433	399	4,782	5,878	685	4,197	5,084	737	4,414	5,189

(2) 大垣市かみいしづ緑の村公園各施設を活用した奥養老集客事業

【小中学校課外学習利用状況】

（単位：校、人）

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
学校数	6	5	6	4
参加人数	194	223	156	88

(3) 事業収支

【収入】

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
指定管理料	23,056	23,056	18,633	18,626
利用料金（指定管理 事業収入含む）	3,433	5,740	5,054	5,153
そ の 他	2,213	870	0	0
合 計	28,702	29,666	23,687	23,779

【支出】

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
人 件 費	15,324	16,919	7,267	5,713
事 務 費	5,202	6,154	8,173	8,820
事 業 費	0	56		
管理費（電気料金以外）	5,128	6,381		
修繕費（20万円未満）	563	1,256	207	399
電 気 料 金	850	1,247	2,333	2,416
合 計	27,472	32,013	17,980	17,348

○過去5年間の修繕費（1件につき20万円未満）の実績

(単位：千円)

年 度	金 額
令和3年度	335
令和4年度	563
令和5年度	1,256
令和6年度	207
令和7年度	399
5年間の平均	552

2 業務の詳細

(1) 保守点検等

① 設備等保守管理項目一覧

施設保守管理については、下記内容のほか、建築保全業務共通仕様書【(一財) 建築保全センター・(公財) 経済調査会発行】及び建築保全業務報告書作成の手引き【同】を準用すること。

(2) 浄化槽保守施設

箇所	容量形式		
	人	m ³	方式
宿泊棟	70	65	接触ばっ気 合併
セミナーハウス	50	9.040	新分離ばっ気 単独

<点検項目一覧>

項目	宿泊棟	セミナーハウス
1	水質	水質
2	使用状況	使用状況
3	ブロワ制御機器	ブロワ制御機器
4	循環装置	躯体・スラブ・マンホール
5	躯体・スラブ・マンホール	管渠
6	管渠	流入
7	空気配管（埋設管）	1次処理
8	1次処理装置共通 （第1室、第2室以降）	好気性生物反応層
9	好気性生物反応層共通	沈殿室
10	接触ばっ気槽	消毒室
11	沈殿槽	流入・放流ポンプ槽
12	消毒槽	各単位装置
13	流入・放流ポンプ槽	
14	各単位装置共通	

(3) 専用水道施設水質検査項目一覧

●：原則の検査頻度 ◎：検査頻度軽減

	水質検査項目	毎日	月1回	3ヶ月に 1回	年1回	3年に 1回	備考
—	色	●					
—	濁り	●					
—	残留塩素	●					
1	一般細菌		●				
2	大腸菌		●				
3	カドミウム及びその化合物			●	◎	◎	注1
4	水銀及びその化合物			●	◎	◎	注1
5	セレン及びその化合物			●	◎	◎	注1
6	鉛及びその化合物			●	◎	◎	注1
7	ヒ素及びその化合物			●	◎	◎	注1
8	六価クロム化合物			●	◎	◎	注1
9	亜硝酸態窒素			●	◎	◎	注2
10	シアン化物イオン及び塩化シアン			●			
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素			●	◎	◎	注2
12	フッ素及びその化合物			●	◎	◎	注1
13	ホウ素及びその化合物			●	◎	◎	注1
14	四塩化炭素			●	◎	◎	注1
15	1, 4-ジオキサン			●	◎	◎	注1
16	シス-1, 2-ジクロロエチレン及び トランス-1, 2-ジクロロエチレン			●	◎	◎	注1
17	ジクロロメタン			●	◎	◎	注1
18	テトラクロロエチレン			●	◎	◎	注1
19	トリクロロエチレン			●	◎	◎	注1
20	ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオ クタン酸 (PFOA)			●			
21	ベンゼン			●	◎	◎	注1
22	塩素酸			●			
23	クロロ酢酸			●			
24	クロロホルム			●			
25	ジクロロ酢酸			●			
26	ジブromクロロメタン			●			

	水質検査項目	毎日	月1回	3ヶ月に 1回	年1回	3年に 1回	備考
27	臭素酸			●		◎	注3
28	総トリハロメタン			●			
29	トリクロロ酢酸			●			
30	ブロモジクロロメタン			●			
31	ブロモホルム			●			
32	ホルムアルデヒド			●			
33	亜鉛及びその化合物			●	◎	◎	注1
34	アルミニウム及びその化合物			●	◎	◎	注1
35	鉄及びその化合物			●	◎	◎	注1
36	銅及びその化合物			●	◎	◎	注1
37	ナトリウム及びその化合物			●	◎	◎	注1
38	マンガン及びその化合物			●	◎	◎	注1
39	塩化物イオン		●				注4
40	カルシウム・マグネシウム等（硬度）			●	◎	◎	注1
41	蒸発残留物			●	◎	◎	注1
42	陰イオン界面活性剤			●	◎	◎	注1
43	ジェオスミン				●	◎	注5
44	2-メチルイソボルネオール				●	◎	注5
45	非イオン界面活性剤			●	◎	◎	注1
46	フェノール類			●	◎	◎	注1
47	有機物（全有機炭素（TOC）の量）		●				注4
48	pH値		●				注4
49	味		●				注4
50	臭気		●				注4
51	色度		●				注4
52	濁度		●				注4
—	原水			●	●		注6, 7

注1 過去の水質検査の結果などから、3ヶ月に1回以上、年1回以上、3年に1回以上、省略を選択できる項目。ただし、省略した項目であっても3年に1回程度検査する項目

注2 過去の水質検査結果などから、3ヶ月に1回以上、年1回以上、3年に1回以上を選択できる項目

注3 過去の水質検査結果などから、省略を選択できる項目、ただし、省略した項目であっても1年に1回程度検査する項目

(オゾン処理及び消毒に次亜塩素酸をもちいる場を除く)

注4 連続的に計測及び記録がなされている場合は、3ヶ月に1回以上とすることができる項目

注5 過去の水質検査結果などから、省略を選択できる項目、ただし、省略した項目であっても3年に1回程度検査する項目

注6 総トリハロメタン、クロロホルム、ジブロモクロロメタン、ブロモジクロロメタン、ブロモホルム、クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸、塩素酸、臭素酸、ホルムアルデヒド及び味の12項目を除く全項目を実施

注7 3ヶ月に1回以上、原水の指標菌（大腸菌、嫌気性芽胞菌）の検査を実施

(4) 電気保安管理点検項目一覧

< 定期点検 A >

引込線	架空引込線
	地中引込線
受・変電設備	配線
	受配電設備
	計器用変成器
	保護装置
	遮断機
	開閉器
	変圧器
	その他機器
	接地
	その他

配電設備	架空電線
	ケーブル
電気使用 場所の設備	地中線
	配線
	電動機
	照明装置
	開閉器類
	コンセント
	接地
	その他
絶縁監視 装置	絶縁監視装置

< 定期点検 B >

受電設備	設置抵抗測定
	保護継続電気測定
	無停電点検試験

負荷設備	絶縁抵抗測定
	設置抵抗測定
	絶縁監視装置試験
	放射温度計試験

(5) ペレットボイラー点検項目一覧

項目	点検項目
1	缶体清掃（煤掃除）
	・煙管
	・燃焼室
	・炉床下部
	・排気ガスファン
2	給油及びグリースアップ作業
	・灰落し装置駆動部
	・灰出しスクリュウ駆動部
3	・ストーカスクリュウ駆動部
	・ドージングスクリュウ駆動部
	・コレクティングスクリュウ駆動部
	・排気ガスファンモータ部

項目	点検項目
4	制御機器点検
	・ラムダセンサー
	・各圧力センサー
	・各光電センサー
	・各リミットスイッチ
5	防錆剤投入
	・ポリレート
6	水位計清掃
7	給水電磁弁清掃
	※以下、必要に応じて
8	熱源ポンプ/メカシール交換
9	煙道・煙突清掃

(6) バックアップ用ガスボイラー点検項目一覧

項目	点検項目
1	温水器周辺の状態
	・温水器設置場所の環境確認
2	温水器本体の確認
	・排気筒の状態、水・ガス漏れ確認
3	バーナのエアフィルター
	・清掃
4	燃焼状態
	・異常音、ガス臭の有無確認
	・空燃化の点検、O ₂ ・COの測定
5	配管関係の確認
	・ガスその他配管の異常の有無確認
6	制御の確認
	・温度設定値のずれや作動確認
7	安全装置作動確認
	・安全装置作動点検（レベルデテクタの点検整備を含む）
8	熱源ポンプの点検

項目	点検項目
	・ポンプの運転状態、メカニカルシール漏れの有無確認
9	本体（缶体内）の点検
	・腐食、スケールの状況点検
10	燃焼室の点検
	・汚れの清掃、損傷・異常の確認
11	熱交換器の点検
	・変形、漏れの点検
12	バーナ関係の点検整備
	・ガスバルブの弁越し漏れ、外部漏れ点検（パイロット、メイン）
	・ガストレーンの漏れ点検
	・スパーク、フレイムロッドの点検清掃（セット位置の確認）
	・バーナモータの運転状態の確認（温度上昇、運転音の確認など）
	・ファンの汚れ、損傷の確認
	・エアースイッチ、点検トランスの動作確認
	・バーナ炎孔部（燃焼面）の損傷確認
	・ボルト、ネジ類の締め付け点検

(7) 消防用設備保守点検項目一覧

項目	点検項目
消火器具	設置状況 表示・標識 消火器の外形 哨戒機内部等・機能
誘導灯及び誘導標識	機器点検 ・誘導灯 ・誘導標識 配線点検 ・専用回線 ・開閉器・遮断機 ・耐熱抵抗

項目	点検項目
自動火災報知機	機器点検 ・予備電源・非常電源 ・受信機・中継器 ・感知器 ・発信機 ・音響装置 ・蓄積機能 総合点検 ・同時作動 ・煙感知器等感度 ・地区音響装置の温厚 ・総合作動 配線点検 ・専用回線 ・開閉器・遮断機 ・熱抵抗 ・耐熱保護

(8) 空調機保守点検項目一覧

項目	設置場所		台数	メーカー名・型名
1	宿泊棟	ロビー（北側・南側）	2	R A S－A P 140 S H
2		エントランス（北側・南側）	2	R A S－A P 140 G H
3		第 1 研修室（西側・東側）	2	R A S－A P 80 G H
4		食堂（北側・南側）	2	R Z Y P－140 A A
5		客室（103・105・110・111）	4	三菱重工
7		客室（107・108・112）	3	D A I K I N
8		客室（101・102・106）	3	D A I K I N
9	セミナー ハウス	セミナーホール	1	S R Y－15 J A
1 0		第2研修室	1	F D F V P 1404 H A G
1 1		客室（いちい）	1	F D C V P 1604 H A G
1 2		客室（くす）	1	F D C V P 1124 H A G
1 3		客室（ひのき）	1	F D C V P 804 H A G

<点検項目>

- ①圧縮機 ②冷媒系統 ③保護機器 ④電気系統 ⑤送風機 ⑥ドレン
 ⑦外装関係 ⑧室内機

(9) 防火設備保守点検項目一覧

項目	点検項目		点検事項
1	防火扉	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況
2		扉、枠及び金物	扉の取り付けの状況
3			扉、枠及び金物の劣化及び損傷の状況
4		危害防止装置	作動の状況
5	連 動 機 構	煙感知器、熱煙複合 式感知器及び熱感知 器	設置位置
6			感知の状況
7		温度ヒューズ装置	設置の状況
8		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況
9			結線接続の状況
10			接地の状況
11			予備電源への切り換えの状況
12		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況
13			容量の状況
14		自動閉鎖装置	設置の状況
15			再ロック防止機構の作動の状況
16	総合的な作動の状況		防火扉の閉鎖の状況
17			防火区画（建築基準法施行令(昭和25 年政令第338号)第112条第9項の規定 による区画に限る。）の形成の状況